

--- 2018年 9 月号 No.136 ---

エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。

みなさんこんにちは、まだまだ暑い日が続いていますが、体調をくずされていませんか。

みなさんから、環境イベントや学習会への参加体験をたくさんいただきました。ありがとうございます。またまたイベントのご案内となりますが、ご紹介させていただきますね。

会場の「松阪農業公園ベルファーム」は、伊勢自動車道「松阪 IC」を降りてすぐのところにあります。ぜひご参加くださいね。

第 10 回まつさか環境フェア in ベルファーム (松阪市)

日時：9月23日(日) 10:00~16:00

会場：松阪農業公園ベルファーム(松阪市伊勢寺町 551-3)

※コープみえは、「エシカル消費」をテーマに出展します。



★今月の環境イベントテーマ：「エシカル消費」

「エシカル」を直訳すると「倫理的」という意味ですが、生協では地域や環境、社会や人々に配慮してモノやサービスを買うことを「エシカルなお買い物」と表現し、地産地消や環境配慮、フェアトレード商品などの開発や、CO・OP商品の利用を通じた支援(商品代金の一部を寄付)などの取り組みをすすめています。エコやもったいない、お互い様など、ふだんのくらしの中で心がけているちょっとしたことが「エシカル消費」につながります。みなさんがくらしの中で行っている「エシカル消費」について教えてください。



「コープのエシカル」について紹介しています。

★今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ①：「ヤマガラ」

ヤマガラはエゴノキの種が大好きです。実から種が見えてきた頃、エゴノキの近くで観察してみてください。ヤマガラはエゴノキの実の果皮をとった後、足で種を押さえ、くちばしでつついて硬い殻を割り、中身を食べます。種をくわえて、どこかへ飛んで行くものもいます。

ヤマガラはエゴノキの種をすぐに食べずに地面などに埋めておく「貯食」も行うため、中には食べられずに芽が出る種もあるそうです。



★今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ②：「エゴノキの実」

5月頃に白い花を咲かせたエゴノキは、夏から秋にかけて緑白色の1cmほどの実をぶら下げます。この実は食べると「えぐい」ので、「えごのき」と名前がついたと言われていいます。果皮にはエゴサポニンが含まれ、洗浄作用や魚毒性があるそうです。実が熟して果皮が割れると、茶色の硬い種子が顔をのぞかせます。里山などに自生する木ですが、庭や公園にも植樹されているので、探してみてください。



7月度環境イベント

<環境イベントや学習会に参加しよう>

※夏休みを利用して、いろんな学習会やイベントに参加されていました。

- ◇ 地域の河川の草刈りに主人が参加。川の中なので、足元が心配でしたが、みなさんケガもなく終わられ良かったです。この夏の暑さは大変で2時間位でしたが、へとへとで帰ってきました。おかげで川はすっきりと、流れやすくなったと思います。



- ◇ 生協、津市の広報等で環境のイベントを調べてみて感じた事は、ほとんど親子の参加が多かったという事。広い年齢層を対象とした環境のイベントは1年を通じて企画、根気よく続けていく事が大切でないかと思いました。

☆宮川花火大会のエコボランティアに参加。捨てればゴミ、分別すればリサイクルできるので、来場者の方々に声かけをして気持ちよくきれいに、環境にもよい花火大会を過ごしてもらえれば良いと思います。



- ◇ こどもの城で行われた「おやこ水質研究室」に参加。「にごった水」から水道水を作る実験等を通して水の大切さを学びました。
- ◇ 下水処理場見学に参加。が、熱中症対策で屋外見学は中止に。水質汚濁防止は感じられなかったが、地球温暖化は感じた。
- ◇ EM活性液の作り方講習会に参加。近くの排水溝の臭いが気になり、講習会に参加しました。EM活性液ができれば、近所の人達にも分けてあげようと思っています。
- ◇ とても興味のあるものでも、土日祝が仕事の私は、ほとんど参加する事ができません。平日も、ほとんどの日を仕事でうめているため、行きたくても行けないのが現状です。

- ◇ 環境学習センターのエコフェスタに行ってきた。廃材や牛乳パックを使った工作のブースがたくさんあり、子どもはとても喜んでいました。お米のとぎ汁も海を汚すので無洗米の試食もあり、子どもと楽しみ環境の事も考えられる、毎年楽しみにしているイベントでした。



- ◇ エコフェア、毎年楽しみに参加しています。生協のブース“お箸作り”に参加したくて行っていますが、あっという間に整理券がなくなってしまう、いつも残念です。カンナ？道具が少ないからと担当の方が話していましたが、多くの方が参加するイベントなので、もう少し考慮して欲しいです。

7月度の「生物多様性&季語」のテーマ

<ショウジョウトンボ&ネムノキ>

※ショウジョウトンボ…赤トンボと思っていたかたが多くみえました。

※ネムノキ…ピンク色の花を見つけたというお便りが多くありました。

<ショウジョウトンボ>



☆畑の畦の小さな杭に止まっていた。松阪市粥見の酷暑（この日 38℃）にビックリしているだろうと思いました。

- ◇ 赤いトンボは何でも赤トンボかと思っていました。夏に見ると気が早いのがいるなあと考えたものですが、違ったのですね。
- ◇ 中部台公園の近くの池でオレンジ色のトンボを見つけました。秋になると赤くなるのかと思っていたら、種類が違うのですね。
- ◇ このトンボに限らず、私が子どもの頃、30年近く前に比べると、めっきり数が減った。
- ◇ 庭で飛んでいるのを見かけます。赤トンボではないんですね。
- ◇ 赤いトンボは、アカネの仲間だけかと思っていました。オレンジ色のトンボを見る事があります。それがショウジョウトンボなのですね。今年はまだ見ていませんが、気を付けて探してみます。

- ◇ 赤いトンボは、よく見ます。この頃は水辺等でなく、アスファルトに溜まった水溜りにいます。すぐ乾いちゃうのによいのかな。

<ネムノキ>

- ◇ 名前は聞いた事があったけど、生態とか葉、花は詳しく知りませんでした。おじぎ草に少し似ているのかなと思いました。
- ◇ 名阪国道を走っていると、ガードレール越に何本か見ました。ピンク色のふわふわした花がたくさんついているもの、花が終わり茶色がかかった物など見かけました。
- ◇ 高い木に点々とピンクの花が見えます。皇后美智子様の好きな花として知られていますね。花は夕方に開き、葉は夕方に閉じる。花も葉も閉じる事からネムの名がついたのかな。
- ◇ 松阪市、ベルファームの道路沿いに何本か植えられていました。花が咲く時期以外は目立たないですが、花が咲くと薄いピンクの花がポーっとした感じにたくさん咲いていて、とても目立ちました。
- ◇ あんまり目立つ花ではないですが、ひっそりと咲いている感じのする木ですね。本の題名にもなっていたと思います。
- ◇ 歩道脇で見つけました。薄桃色の花は甘い香りがしました。夕方に通ると葉が閉じていました。寝てしまったんでしょうか。
- ◇ 名前も知らなかったけど、写真を見て「これ知ってる！」と思いネットで検索。シダの仲間だと思っていたのですが、豆科だったんですね。
- ◇ ピンク色の花の木を遠くから見かけますが、葉が閉じているのを見た事がないです。小学生の頃、育てていたオジギ草(?)みたいな感じ?
- ◇ 大好きな木です！ふわふわのピンクの花が大好きで見つけると幸せな気持ちになります。
- ◇ 実家の近くにあり、小さい頃、眠っている様子が見たくて見に行った事を思い出しました。



- ◇ 皇后陛下が作られた“ねむの木の子守うた”が好きで、一時は伊勢のスカイラインにもよく咲いていた事を思い出します。花はオジギ草のような優しいピンク、同じ豆科なのですね。最近、見た事がないので、見たいです。

♪エコ生活術♪～お得な情報～

- ◇ とうもろこしやスイカなど皮が多く出るようになってきたので、ベランダに置いてチョリチョリにしてから、ゴミに入れて捨てるようにしました。さすがにスイカは虫が来そうなので、葉物のみ。ゴミのかさも減るし、燃えやすくなるんじゃないかな?と思いながらしています。
- ◇ みかんの皮をオクラ等の入っていたアミ袋に入れ、魚や肉を使った後の包丁やまな板、手洗いに使っています。みかんの皮の香りがして生臭い臭いもとれ、殺菌にもなります。
- ◇ パスタの茹で方、料理本には、大きな鍋にたっぷりのお湯を沸かすとありますが、フライパンに2~3cmくらいの量で十分に茹でる事ができます。

☆アルミ製バットの活用。解凍に大活躍。沸かした麦茶を冷やすのに、バットをひっくり返し、やかんを置き、濡れタオルでやかんの周りに巻くと早く冷え、水のムダ使いを防げます。



り返し、やかんを置き、濡れタオルでやかんの周りに巻くと早く冷え、水のムダ使いを防げます。

- ◇ あまりにも暑い時、ほどいた着物をタテに縫いつないで、直線を手縫いするだけのワンピース?を作りました。

そういえば、この簡単な洋服は戦後、コシノアヤコ(コシノ三姉妹デザイナーの母)が考案し、「アップパー」と呼ばれていたのを思い出します。ハワイアンムームのようなもので、もっと楽に作れてさらに涼しいので本当にスグレモノです。



♪なんでもおたよりコーナー♪



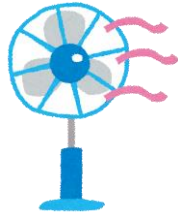
☆ 地域の公園ボランティアの清掃活動、初めての参加でした。20名以上の方が集まってふだん公園を気持ち良く利用できているのは、この方達のお蔭なんだなぁと感じました。一部の人でしょうが、コップやお皿（陶器）使ったまま放置、切なくなりました。

☆ ご近所では同じ夏野菜が大量に収穫できています。調理法に頭を悩ませる主婦達は、同じメニューでも家庭ごとの味が違うので、料理やレシピを交換して目新しさを工夫しています。



☆ 娘の通う小学校の環境美化委員会が、低学年が休み時間に花の水やりをすると、手作りのしおりをプレゼントしてくれます。透明のしおりの中には押し花が入っていて、シールやリボンで飾ってあり、娘はとても喜んでいきます。

☆ 今年の夏は暑いですが、エアコンを無しの生活で頑張っています。夜は窓を網戸にして、扇風機で乗り切っています。それでも暑い時は、冷凍庫に入れた保冷剤で首元を冷やして眠ります。



☆ ペットボトルのラベルはがしは、年中の息子の係です。彼は昔からこのラベルを「皮」と呼んでいて、周りの大人は聞く度に「皮って…」と、ちょっとギョッとしています。分別も自分でできるようになってきて、ゴミ削減の大事な戦力です。



☆ 今年の夏は異常な暑さが続いているけど、自宅の裏側の道路で日陰になる所に車を停めて、ずーっとエンジンをかけている車が時々います。とてもうるさいし、裏側の網戸を閉めなくてはならないほど迷惑しています。

☆ この時期、生ものやアイスを買います。帰ったら溶けるまでタオルに包んで頭や首に当ててひんやりとした感じを楽しんでいます。水になったら洗濯に使います。



☆ 暑さ回避のため寝室移動をしています。例年、サマー、ウィンターで部屋を移動するのですが、今年は去年より約1ヶ月も早く、引っ越しになってしまいました。少しでも快適に睡眠がとれる様にと涼しい部屋とエアコンを求めて南から北へ。

編集後記



7月号でご案内しました、7月21日（土）名張川「親子リバーウォッチング」ですが、41名の組合員さんや家族のみなさんにご参加いただきました。

今年もサワガニなどが見つかり「きれいな水」と判定できました。これからも、名張川の水質や生態系が守られるよう保全していきたいですね。（竹内）



おたよりコーナー

